

Ⅱ 映像展示コーナー等整備業務の内容（仕様）

1 映像展示コーナーの整備

(1) 茨城県霞ヶ浦環境科学センター展示室の既存映像展示物の撤去及び新たな映像展示装置の整備

- ア 既設展示『地球環境大冒険』を撤去すること。
- イ 新たな映像展示装置を設置すること。
- ウ 既設展示の造作図等については別添1のとおり。
- エ 平成30年1月31日（水）までに納入すること。

2 展示室等における外国語表記の整備

(1) 茨城県霞ヶ浦環境科学センターパンフレットの多言語翻訳対応（日本語、中国語及び韓国語）

- ア 日本語原稿として、委託者（県）が日本語版パンフレットをAdobe Illustrator形式で提供する。
- イ 受託者の経費で、中国語（簡体字）及び韓国語に翻訳すること。
- ウ 受託者の経費で、監修者（県国際交流協会や専門業者等）の監修を受けること。
- エ 成果品として各言語の原稿をAdobe Illustrator形式で提出すること。
- オ 平成29年12月28日（木）までに納入すること。

(2) 茨城県霞ヶ浦環境科学センター館内の案内表示の多言語表記対応（日本語、英語、中国語及び韓国語）

- ア 対象箇所は次のとおりとする。
 - ・フロア案内サイン（壁付）…エレベーター脇 [2か所]
 - ・誘導サイン（壁付）…『←多目的ホール』など [13か所]
 - ・室名メインサイン…『事務室』など [17か所]
 - ・実験室サイン…『共同実験室 + 説明文』など [13か所]
 - ・ピクトサイン…『ピクトサイン + 化粧室』など [16か所]
- イ 対象箇所の現況等については別添2のとおり。
- ウ 平成30年1月31日（水）までに納入すること。

(3) 茨城県霞ヶ浦環境科学センター展示室のゾーンサインの日本語及び英語表記対応

- ア 対象箇所は次のとおりとする。
 - ・ゾーンサイン…『霞ヶ浦の歴史と暮らし』など [5か所]
- イ 対象箇所の現況等については別添3のとおり。
- ウ 平成30年1月31日（水）までに納入すること。

(4) 茨城県霞ヶ浦環境科学センター展示室の展示物解説パネルの日本語及び英語表記対応

- ア 日本語原稿として、委託者（県）が日本語版解説パネルをAdobe Illustrator形式で提供する。
- イ 対象箇所は次のとおりとする。
 - ・タイトル…『霞ヶ浦ができるまで－1 それは浅い海から始まった…』など [20か所]
 - ・見出し…『大昔、関東平野は海の底。それから、土砂がたまったり…』など [20か所]
- ウ 英語表記対応する文章の具体的な範囲については、委託者（県）と受託者とで協議して定めるものとする。
- エ 対象箇所の現況等については別添4のとおり。
- オ 平成30年1月31日（水）までに納入すること。

(5) 茨城県霞ヶ浦環境科学センター展示室の映像ナレーションの英語吹き替え又は字幕対応

- ア 日本語原稿として、委託者（県）が日本語版映像を電子データ形式で提供する。
- イ 対象箇所は次のとおりとする。
 - ・ミニシアター『美しい霞ヶ浦』 [8分20秒] [長尺16分30秒]
 - ・「びゅあ」の湖の一大事 [6分]
 - ・くらべてみよう 昭和30年頃と今の暮らし ～太郎君の一日～ [13分]
- ウ ナレーションの内容等については別添5のとおり。
- エ 平成30年1月31日（水）までに納入すること。